

事務事業名 生涯スポーツ振興事業

出力日：令和02年03月19日

キーコード：1139

施策：	22	スポーツ・レクリエーションの推進	財務コード	01090701-08-00
基本事業：	02	年齢や体力に応じたスポーツの振興	担当部	教育部
基本事業の成果指標	スポーツをする機会が充分だと思ふ市民の割合（18歳以上65歳未満） 学校の体育以外で、スポーツをしている児童・生徒の割合 親子でスポーツしている市民の割合 スポーツをする機会が充分と思ふ市民の割合（65歳以上）		担当課	文化・スポーツ振興課
			担当係	スポーツ振興担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	～		新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画		
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
市民			生涯スポーツとして、各種のスポーツ教室及び大会等の開催を実施し、市民の年齢や体力に応じたスポーツの振興を図る。 専門性や効果及び経費節減を考慮し、一般社団法人筑紫野市体育協会に業務委託している。						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			（主な事業名） ・宝満つばきマラソン大会 ・弓道初心者教室 ・キッズサッカースクール ・ソフトテニス初心者教室						
生涯スポーツとして各種のスポーツ教室等を開催し、各種のスポーツを体験することにより、自分にあったスポーツを日常生活の中に取り入れる環境づくりをする。									
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	29年度 実績	30年度 実績	01年度 当初	02年度 要求	03年度 計画	04年度 計画	目標
スポーツ教室参加者数		人	7,388	5,314	6,000	6,000			6,000
スポーツ大会参加者数		人	2,053	676	1,800	1,800			1,800
5. コスト									
事業費		計	千円	500	500	500	500		
		国	千円	0		0	0		
		県	千円	0		0	0		
		地方債	千円	0		0	0		
		その他 一般	千円	0 500		0 500	0 500		
正職員人工数		人工	0.2	0.3	0.2				
正職員人件費		千円	1,599	2,427	1,613				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	2,099	2,927	2,113	500			
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている  どちらかといえばあがっている  あがっていない（停滞・低下）		宝満つばきマラソン大会では、社会体育団体や中学陸上部などからエントリーが増え延べ1000人を超えた。参加者の多くが子どもたちなので応援者も多く集まり、世代間交流に加え地域の交流という新たなコミュニケーションも生まれている。							
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	なし						
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	なし						
成果向上余地	大きい								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）			改善方向性		維持	見直し	廃止	事業終了	
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）									
平成7年度から市民の年齢や体力に応じた生涯スポーツとして各種のスポーツ教室等を開催し、各種スポーツを体験することで市民各自にあったスポーツを日常生活の中に取り入れる環境作りの一環として生涯スポーツ推進委託事業を行っているもの。			備考・特記事項 or 進行管理欄						